

様式第2(第9条関係)

政務活動費成果報告書

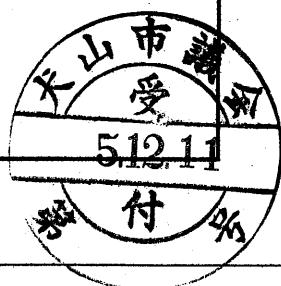
令和5年 12月4日

犬山市議会
議長 柴田 浩行 様

議員名 鈴木 伸太郎

下記のとおり、展示会の成果を報告いたします。

(1) 年月日	令和5年 11月 16日(木)
(2) 場所	みやこめっせ(京都市)
(3) 形態	会派() : その他(鈴木のみ)
(4) 内容	別紙
(5) 成果・提言	別紙



出張報告 令和5年11月16日(木)

展示会「地域Tech関西」 京都市 みやこめっせ

以前から、徳島県に本社を置く「(株)あわえ」という地域づくりをサポートする企業が気になっていた。今回、同社が主催するIT、DXに焦点を絞った展示会が開催されたので訪問した。

小規模な展示会ではあったが、IT、DXに限らず様々な行政サポートサービスが紹介されていた。

○犬山市でも導入しているNFT、九州の企業が佐賀県他で展開するサービスを見させてもらった。犬山の展開はまだ目立った成果は出てきていない。こちらのサービスの方が来犬者を獲得できそう。

○グローリー他、窓口での税支払いのIT化商品が紹介されていた。窓口業務の省力化には役立つ。出張所などでは特に有効かもしれない。

○官民共創の思想が、東海より関西以西の方が浸透しつつある様子。西日本のいくつかの事例紹介から感じた。以前政務活動費で取材したソーシャルエックス社の取り組み事例も紹介されており、同社がつないだ防災倉庫の管理手法は犬山でも企業にアプローチする予定。

○経産省が協働ビジネスに60百万の予算をつけていた。犬山でも取り入れられないか検討していく。

○(株)あわえが得意とするサテライトオフィス誘致、人材確保ビジネス等、私も以前から提案しているものの、犬山ではなかなか取り入れられない。今回同社とつながりができたので、一歩進んだ提案を継続していく。

○小中学生が活用するタブレットを効果的に利活用手法が紹介されていた。研究して提案する。

○総務省とデジタル庁が25年度までに外字の標準化を目指すこと。これが実現すれば、行政のDXは格段に進むものと思われる。その効果を最大限に利用するための準備が必要。

以上